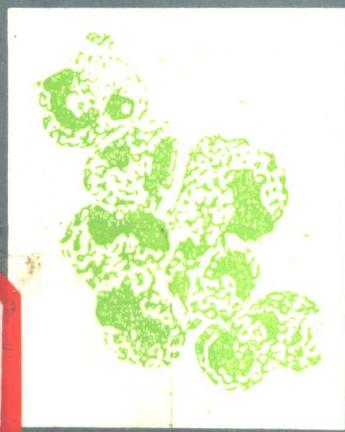


Dermatoses and Venereal
Diseases
Clinical Diagnostic

主 编 张信江
主 审 朱文元
王侠生

皮肤病
性病
临床诊断学



贵州科技出版社

皮肤病性病临床诊断学

主 编 张信江

主 审 朱文元

王侠生

贵州科技出版社

黔新登(90)03号

责任编辑 夏同珩

封面设计 刘金伟

黔新登(90)03号

皮肤病性病临床诊断学

主 编 张信江

主 审 朱文元

王侠生

贵州科技出版社出版发行

(贵阳市中华北路 289 号)

邮政编码:550001

遵义晚报印刷厂印刷

贵州省新华书店经销

787×1092 毫米 16 开本

900 千字 36.5 印张

1996 年 11 月第 1 版

1996 年 11 月第 1 次印刷

印数 1~4000

ISBN7—80584—642—1/R · 153

定价:46.00 元

皮肤病性病临床诊断学编辑委员会

主编 张信江

副主编 李思奉 杨蜀嵋 刘汉绂 陈德宇 刘国才 李大铁

主审 朱文元 王侠生

编辑委员 (按姓氏笔画为序)

王立新(昆明医学院 教授)	张信江(遵义医学院 教授)
王亚美(贵州省人民医院 主治医师)	陈永艳(遵义医学院 讲师)
王侠生(上海医科大学 教授、博导)	陈华嘉(遵义医学院 教授)
申莉梅(贵州省皮研所 主治医师)	陈 蓉(遵义医学院 讲师)
冯 进(遵义医学院 副教授)	陈德宇(泸州医学院 副教授)
刘玉翠(遵义医学院 副教授)	郑 荃(遵义医学院 讲师)
刘汉绂(中国医科大学 副教授)	周 雅(遵义医学院 副教授)
刘国才(贵州省皮研所 副主任医师)	赵广琼(遵义医学院 助教)
朱文元(南京医科大学 教授、博导)	赵秀华(贵阳医学院 副教授)
朱永红(南京医科大学 博士)	骆 丹(南京医科大学 博士)
杜荣昌(上海医科大学 硕士)	袁 伟(遵义医学院 助教)
李大铁(遵义医学院 讲师)	郭智荣(遵义地区医院 副主任医师)
李思奉(贵阳医学院 教授)	曹碧兰(遵义医学院 讲师)
杨蜀嵋(上海医科大学 教授)	黄夏龄(广州顺德容奇医院 副主任医师)
吴建华(遵义地区医院 副主任医师)	龚肖清(贵州省计划生育研究所 主治医师)
张合恩(邯郸医学专科学校 副教授)	简念梅(贵州省计划生育研究所 主治医师)
张庆果(昆明空军医院 主治医师)	熊 霞(泸州医学院 讲师)
张克非(遵义医学院 讲师)	谭爱学(遵义市医院 主治医师)

序 言

近年来,临床医学在各相关学科的相互渗透及促进下,已得到了快速发展,临床及实验室的正确、快速诊断是防治皮肤病、性病必不可少的关键环节。虽然,国内近年已出版了一些学术价值较高的皮肤病、性病专著,但有关重点描述临床诊断及鉴别诊断方面的专著还不多,本书弥补了这方面的不足。本书的问世,不仅可满足国内读者的需要,而且还可对中青年医师的临床诊疗技术及学术水平的提高起到积极的推动作用。

本书主编张信江教授曾主编过国内第一本有关皮肤病、性病实验诊断方面的专著《皮肤病性病实验诊断学》及参编过多本医学专著,本书的主审朱文元及王侠生教授系国内外知名的皮肤性病学专家,全体编撰人员均系临床第一线工作多年,具有丰富临床经验及较高学术水平的专家、教授及临床医师。因此,本书不仅是一本有较高学术价值的专著,而且是他们多年临床工作经验的总结。本书的内容不仅适用于皮肤科、性病科各级医师及有关卫生防疫人员学习参考,而且还适用于医学专业及相关专业的医学生学习。

本书有三大特点:一是选材编排得当,构思新颖,内容丰富,层次分明,内容深入浅出,在皮肤病、性病有关基础医学及临床所见各病的临床要点、诊断及鉴别诊断等方面作了重点描述,使读者易于掌握、领会。二是对有关性病综合征作了重点描述,这是目前国内出版的有关专著中少有提及的,本书在这方面作了详尽论述,补充了国内已有专著中的不足。三是实用性强。

我们相信,本书的出版将会对我国皮肤病、性病诊疗水平的提高及普及起到积极的促进及推动作用。

华西医科大学教授

罗汉超

1996年6月

前 言

随着医学领域各学科知识的相互渗透、交叉及发展，皮肤性病学科在临床诊断学方面已有了飞跃发展。为了使临床医师，特别是中青年医师能在临床工作中系统掌握有关知识及技能，提高诊疗水平，我们在博士生导师朱文元、王侠生两位教授的指导下，组织了南京医科大学、上海医科大学、中国医科大学、遵义医学院、贵阳医学院、昆明医学院、泸州医学院及贵州省皮肤病性病防治研究所等单位近40名多年从事临床医疗、教学及科研方面的专家及有丰富工作经验的临床医师编写了这本《皮肤病性病临床诊断学》，以期对我国皮肤病、性病的临床诊治水平的不断提高起到一定的促进作用。

本书由总论、皮肤病及性病3篇共29章组成。第一篇为总论，重点阐述了与皮肤病、性病密切相关的病理学基础、免疫学基础、分子生物学基础及实验诊断学基础的有关知识。第二篇为皮肤病共20章，第三篇为性病共3章，分别从临床要点、实验室检查、诊断、鉴别诊断及治疗等方面对近500种皮肤性病科常见病、多发病、危急重症进行了重点阐述。并在第三篇中还对有关性病综合征进行了较为详细的介绍。

由于本书作者较多，虽各篇、章力求简洁、清楚、连贯及统一，但由于各位作者写作风格及临床体会不同，文字编写不尽完全一致，虽经多次修改，个别地方难免有交叉或遗漏现象，某些提法亦不尽一致，而且可能有不足甚至错误之处，敬请同道批评指正。书末还附有中、英文对照索引及主要参考文献，以便查找、对照。

本书在编写过程中，得到了遵义医学院、遵义医学院一附院及贵阳医学院、贵州省皮肤病性病防治研究所有关领导的关怀、支持和各参编单位的大力协助，还得到了四川省中医药研究所、拜耳医药保健有限公司、香港联邦制药厂有限公司、辽宁华卫制药股份有限公司及西安杨森制药有限公司的大力支持，使本书得以出版。南京医科大学及上海医科大学博士生导师朱文元及王侠生教授在百忙中分别审阅全文的有关章节，华西医科大学罗汉超教授为本书作序，谨致谢忱！

张信江

1996年5月

目 录

第一篇 总论

第一章 皮肤病性病病理学基础	(2)
第一节 表皮的基本病理变化	(2)
第二节 真皮的基本病理变化	(4)
第三节 皮下组织的基本病理变化	(6)
第二章 皮肤病性病的免疫学基础	(8)
第一节 特异性免疫系统的组成结构及功能	(8)
第二节 皮肤免疫功能的概述	(13)
第三节 皮肤免疫的病理反应	(17)
第三章 皮肤病性病分子生物学基础	(20)
第一节 分子生物学史的重要理论	(20)
第二节 基本概念	(21)
第三节 核糖核酸	(24)
第四节 脱氧核糖核酸	(25)
第五节 蛋白质	(27)
第六节 核酸技术原理	(28)
第七节 核酸分子探针的标记	(30)
第八节 核酸分子杂交	(31)
第九节 多聚酶链式反应	(33)
第十节 DNA 序列测定	(34)
第十一节 基因克隆技术	(35)
第十二节 外源基因的表达	(35)
第十三节 基因治疗	(38)
第四章 皮肤病性病的病因	(40)
第五章 皮肤病性病的症状与诊断学	(43)
第一节 症状学	(43)
第二节 诊断学	(46)
第六章 皮肤病性病实验诊断学	(49)
第一节 病原学检查	(49)
真菌检查	(49)

麻风杆菌检查	(50)
梅毒螺旋体的检查	(52)
第二节 免疫荧光检查	(54)
直接荧光抗体法	(54)
间接荧光抗体法	(54)
抗核抗体检查	(55)
dsDNA 检测方法	(56)
狼疮带试验	(56)
第三节 免疫组织化学检查	(57)
酶—抗酶免疫复合物法	(57)
亲和素—生物素—过氧化物酶复合物法	(58)
第四节 细胞免疫检查	(59)
结核菌素试验	(59)
二硝基氯苯皮肤试验	(59)
植物血凝素皮肤试验	(60)
淋巴细胞转化试验	(60)
羊红细胞花环形成试验	(61)
红细胞免疫功能检查	(62)
第五节 其他检查	(63)
红斑狼疮细胞检查	(63)
补体检查	(64)
冷球蛋白测定	(67)
免疫复合物测定	(68)
斑贴试验	(71)
光斑贴试验	(72)
光试验—最小红斑量的测定	(73)
划破试验	(74)
皮内试验	(74)
被动转移试验	(75)
刚果红试验	(75)
毛果芸香碱出汗试验	(76)
组织胺试验	(76)
梅毒血清学检查	(77)

卟啉检查	(80)	须疮	(115)
甲皱壁微循环检查	(82)	Bockhart 脓疱疮	(115)
皮肤活体组织检查	(83)	深脓疱疮	(116)
第二篇 皮肤病			
第一章 病毒性皮肤病	(86)	疖与疖病	(117)
第一节 疱疹病毒性皮肤病	(86)	化脓性汗腺炎	(118)
单纯疱疹	(86)	丹毒	(118)
带状疱疹	(87)	痈	(119)
水痘	(89)	蜂窝织炎	(120)
Kaposi 水痘样疹	(90)	枕骨下硬结性毛囊炎	(121)
传染性单核细胞增多症	(91)	慢性乳头状溃疡性脓皮病	(122)
第二节 痘病毒性皮肤病	(92)	增殖性脓皮病	(122)
天花	(93)	头部脓肿性穿凿性毛囊周围炎	(123)
挤奶人结节	(93)	第三章 杆菌性皮肤病	(125)
羊痘	(94)	第一节 麻风	(125)
传染性软疣	(95)	第二节 皮肤结核	(131)
第三节 乳头多瘤空泡病毒性皮肤病	(96)	原发性综合性皮肤结核	(131)
寻常疣	(97)	全身粟粒性皮肤结核	(133)
扁平疣	(98)	瘰疬性皮肤结核	(134)
趾疣	(99)	寻常狼疮	(135)
疣状表皮发育不良	(100)	疣状皮肤结核	(137)
第四节 其他病毒引起的皮肤病	(101)	瘰疬性苔藓	(138)
手足口病	(101)	溃疡性皮肤结核	(139)
传染性红斑	(102)	丘疹坏死性结核疹	(140)
幼儿急疹	(102)	结节性结核性静脉炎	(142)
风疹	(103)	苔藓样结核疹	(142)
小儿丘疹性肢端皮炎	(104)	硬红斑	(143)
麻疹	(105)	第三节 其他杆菌所致的皮肤病	(144)
非典型麻疹综合征	(107)	皮肤白喉	(145)
病毒性出血热	(107)	炭疽	(145)
急性发热性粘膜淋巴结综合征	(108)	气性坏疽	(146)
鲍温样丘疹病	(110)	绿脓杆菌感染	(147)
第二章 球菌性皮肤病	(111)	鼻硬结病	(148)
脓疱疮	(111)	红癣	(149)
金葡菌性烫伤样皮肤综合征	(112)	腋毛癣	(150)
细菌性毛囊炎	(113)	鼠疫	(150)
中毒性休克综合征	(114)	鼠咬热	(151)
		布鲁菌病	(152)
		热带溃疡	(153)

游泳池肉芽肿	(154)	包虫病	(188)
第四章 真菌性皮肤病	(155)	肺吸虫病	(189)
第一节 浅部真菌病	(155)	血吸虫病	(190)
头癣	(155)	旋毛虫病	(191)
腋癣	(158)	钩蚴皮炎	(192)
手足癣	(159)	皮肤丝虫病	(193)
体癣和股癣	(160)	匐行疹	(194)
甲真菌病	(161)	虱病	(194)
花斑癣	(161)	蠕形螨病	(195)
叠瓦癣	(162)	谷痒症	(196)
糖秕孢子菌性毛囊炎	(162)	蜱叮咬	(197)
须癣	(163)	Lyme 病	(197)
毛结节菌病	(164)	疥疮	(199)
掌黑癣	(165)	第二节 昆虫性皮肤病	(200)
癣菌疹	(165)	毛虫皮炎	(200)
第二节 深部真菌病	(166)	隐翅虫皮炎	(201)
念珠菌病	(166)	臭虫叮咬	(201)
癣菌性肉芽肿	(168)	蜈蚣蛰伤	(202)
隐球菌病	(168)	蜂蛰伤	(202)
孢子丝菌病	(170)	蝎蛰伤	(203)
着色真菌病	(171)	皮肤蝇蛆病	(204)
曲菌病	(172)	第三节 其他动物性皮肤病	(205)
足菌病	(173)	毒蛇咬伤	(205)
放线菌病	(174)	毒蜘蛛咬伤	(206)
球孢子菌病	(175)	毒鱼刺伤	(206)
暗色丝孢霉病	(176)	水蛭咬伤	(207)
奴卡氏菌病	(177)	海蜇皮炎	(208)
组织胞浆菌病	(178)	第六章 物理性皮肤病	(209)
芽生菌病	(180)	第一节 温度改变引起的皮肤病	(209)
毛霉菌病	(181)	痱子	(209)
鼻孢子菌病	(182)	冻疮	(210)
第五章 寄生虫与动物性皮肤病	(184)	打猎反应	(211)
第一节 寄生虫性皮肤病	(184)	冷球蛋白血症	(211)
皮肤黑热病	(184)	第二节 光线性皮肤病	(212)
皮肤阿米巴病	(185)	日晒伤	(212)
皮肤猪囊虫病	(186)	多形性日光疹	(213)
皮肤腭口虫病	(187)	光线性角化疹	(215)
裂头蚴病	(188)	光线性肉芽肿	(216)

光线性类网织细胞增生症	(217)	第一节 红斑性皮肤病	(262)
种痘性水疱病	(218)	中毒性红斑	(262)
植物日光性皮炎	(219)	酒精性红斑	(262)
泥螺—日光性皮炎	(221)	变应性亚败血症性红斑	(263)
胶样粟丘疹	(222)	多形红斑	(264)
第三节 其他物理性皮肤病	(223)	离心性环形红斑	(266)
放射性皮炎	(223)	第二节 丘疹鳞屑性皮肤病	(266)
鸡眼	(223)	银屑病	(266)
胼胝	(224)	副银屑病	(269)
褥疮	(225)	毛发红糠疹	(271)
摩擦性苔藓样疹	(226)	白色糠疹	(272)
手足皲裂	(226)	玫瑰糠疹	(273)
擦烂红斑	(227)	扁平苔藓	(274)
第七章 变应性药物性皮肤病	(229)	硬化性萎缩性苔藓	(277)
第一节 变应性皮肤病	(229)	光泽苔藓	(278)
接触性皮炎	(229)	毛发苔藓	(279)
尿布皮炎	(230)	连圈状秕糠疹	(280)
湿疹	(231)	第三节 红皮病	(281)
异位性皮炎	(233)	红皮病	(281)
自体敏感性皮炎	(235)	脱屑性红皮病	(282)
传染性湿疹样皮炎	(236)	第十章 角化过度和萎缩性皮肤病	(284)
荨麻疹	(237)	第一节 角化过度性皮肤病	(284)
丘疹性荨麻疹	(240)	毛囊角化病	(284)
神经性皮炎	(241)	汗孔角化症	(285)
皮肤瘙痒症	(242)	播散性浅表光线性汗孔角化症	(286)
痒疹	(244)	掌跖角化症	(286)
结节性痒疹	(245)	掌跖角皮症伴牙周病	(288)
妊娠疱疹	(246)	伴肿瘤性肢端角化症	(289)
第二节 药物性皮炎	(247)	进行性对称性红斑角化症	(290)
药疹	(247)	毛囊和毛囊旁角化过度病	(290)
药物性狼疮样综合征	(250)	剥脱性角质松解症	(292)
皮质类固醇激素依赖性皮炎	(251)	疣状肢端角化症	(292)
皮质类固醇激素后脂膜炎	(252)	进行指掌角皮症	(293)
医源性多毛症	(253)	可变性红斑角化症	(294)
第八章 职业性皮肤病	(254)	第二节 萎缩性皮肤病	(295)
工业职业性皮肤病	(254)	萎缩纹	(295)
农业职业性皮肤病	(260)	老年性皮肤萎缩	(296)
第九章 红斑、丘疹鳞屑性皮肤病	(262)	面部偏侧萎缩	(296)

萎缩性毛发角化症	(297)	变应性皮肤血管炎	(334)
慢性萎缩性肢端皮炎	(298)	过敏性紫癜	(336)
进行性特发性皮肤萎缩	(299)	先天性毛细血管扩张性大理石皮肤	(337)
阿洪病及假性阿洪病	(300)	遗传性出血性毛细血管扩张症	(338)
第十一章 结缔组织病	(301)	共济失调性毛细血管扩张症	(339)
第一节 红斑狼疮	(301)	泛发性特发性毛细血管扩张症	(339)
盘状红斑狼疮	(301)	蜘蛛状毛细血管扩张症	(340)
系统性红斑狼疮	(302)	持久性隆起性红斑	(341)
亚急性皮肤型红斑狼疮	(303)	急性发热性嗜中性皮病	(342)
深在性红斑狼疮	(304)	荨麻疹性血管炎	(344)
第二节 皮肌炎	(305)	脓疱性血管炎	(345)
皮肌炎	(305)	色素性紫癜性苔藓样皮炎	(346)
多发性肌炎	(307)	第二节 深在性血管炎	(347)
第三节 硬皮病	(308)	结节性多动脉炎	(347)
局限性硬皮病	(308)	结节性红斑	(349)
系统性硬皮病	(309)	瘀积性皮炎	(350)
第四节 其他结缔组织病	(312)	红斑病	(351)
混合性结缔组织病	(312)	雷诺氏病	(352)
重叠综合征	(313)	红斑性肢痛病	(354)
干燥综合征	(314)	第三节 肉芽肿性血管炎	(355)
类风湿性关节炎	(315)	面部肉芽肿	(355)
白塞氏病	(316)	变应性肉芽肿病	(356)
嗜酸性筋膜炎	(318)	Wegner 肉芽肿	(357)
坏疽性脓皮病	(319)	巨细胞动脉炎	(359)
第十二章 大疱及疱疮性皮肤病	(321)	淋巴瘤样肉芽肿病	(360)
天疱疮	(321)	恶性萎缩性丘疹病	(361)
疱疹样皮炎	(323)	第十四章 皮肤附属器疾病	(363)
疱疹样天疱疮	(324)	第一节 皮脂腺疾病	(363)
大疱性类天疱疮	(325)	皮脂溢出	(363)
线状 IgA 大疱性皮肤病	(327)	脂溢性皮炎	(364)
家族性良性慢性天疱疮	(327)	石棉状糠疹	(365)
疱疹样脓疱病	(328)	寻常痤疮	(366)
掌跖脓疱病	(329)	酒渣鼻	(367)
角层下脓疱病	(330)	口周皮炎	(368)
嗜酸性脓疱性毛囊炎	(331)	第二节 汗腺疾病	(369)
连续性肢端皮炎	(332)	多汗症	(369)
第十三章 血管炎	(334)	无汗症	(370)
第一节 浅表性细小血管炎	(334)	汗疱疹	(370)

臭汗症	(371)	痛风	(405)
鼻红粒病	(372)	卟啉病	(406)
Fox—Fordyce 病	(372)	褐黄病	(408)
第三节 毛发疾病	(373)	组织细胞增生症 X	(409)
秃发	(373)	粘液水肿性苔藓	(411)
斑秃	(374)	硬肿病	(412)
男性型秃发	(376)	皮肤钙沉着症	(413)
稀毛症	(376)	血色病	(414)
多毛症	(377)	第三节 营养障碍性皮肤病	(415)
管状毛发	(378)	维生素 A 缺乏病	(415)
念珠状发	(378)	核黄素缺乏病	(416)
羊毛状发	(379)	维生素 C 缺乏病	(417)
第四节 皮下脂肪组织疾病	(379)	烟酸缺乏病	(418)
结节性发热性非化脓性脂膜炎	(379)	维生素 K 缺乏病	(420)
亚急性结节性游走性脂膜炎	(381)	蛋白质营养不良	(420)
结节性脂肪坏死	(381)	肠病性肢端皮炎	(421)
新生儿皮下脂肪坏死	(382)	第十七章 色素障碍性皮肤病	(423)
第十五章 非感染性肉芽肿	(384)	第一节 色素增加性皮肤病	(423)
环状肉芽肿	(384)	雀斑	(423)
异物肉芽肿	(385)	黄褐斑	(424)
化脓性肉芽肿	(387)	瑞尔黑变病	(425)
结节病	(388)	雀斑样痣	(426)
皮肤淋巴细胞浸润症	(391)	色素性肠道息肉综合征	(427)
第十六章 内分泌、代谢及营养障碍性皮肤病	(393)	色素痣	(427)
第一节 内分泌障碍性皮肤病	(393)	蓝痣	(428)
胫前粘液性水肿	(393)	外源性色素沉着	(429)
低钙血症	(394)	第二节 色素减少性皮肤病	(431)
阿狄森氏病	(394)	白癜风	(431)
柯兴氏综合征	(395)	白化病	(432)
黑棘皮病	(396)	贫血痣	(433)
类癌综合征	(397)	第十八章 遗传性皮肤病	(434)
月经疹	(399)	色素失禁症	(434)
坏死松解性游走性红斑	(399)	神经纤维瘤病	(435)
第二节 代谢障碍性皮肤病	(400)	大疱性表皮松解症	(435)
黄瘤病	(400)	鱼鳞病	(437)
血管角皮瘤	(402)	着色性干皮病	(439)
原发性皮肤淀粉样变	(403)	结节性硬化症	(439)
		皮肤再生不良	(440)

骨膜增生厚皮症	(441)	小汗腺螺旋腺瘤	(470)
第十九章 粘膜疾病	(443)	皮肤纤维瘤	(471)
第一节 口腔粘膜疾病	(443)	指节垫	(471)
接触性唇炎	(443)	瘢痕疙瘩与肥大性瘢痕	(472)
光化性唇炎	(444)	韧带样瘤	(473)
剥脱性唇炎	(445)	粘液性囊肿	(473)
肉芽肿性唇炎	(445)	结节性筋膜炎	(474)
口角唇炎	(446)	血管瘤	(475)
原发性阿弗他口腔炎	(447)	血管球瘤	(476)
地图舌	(448)	淋巴管瘤	(477)
黑毛舌	(449)	第二节 癌前期皮肤病和皮肤恶性肿瘤
第二节 其他粘膜疾病	(450)		(478)
粘膜白斑病	(450)	皮角	(478)
皮脂腺异位症	(451)	红斑增生症	(479)
包皮龟头炎	(452)	Bowen 病	(480)
珍珠状阴茎丘疹病	(453)	Paget 病	(481)
Reiter 氏病	(454)	基底细胞癌	(481)
女阴萎缩	(455)	鳞状细胞癌	(483)
第二十章 皮肤肿瘤	(458)	Kaposi 肉瘤	(484)
第一节 皮肤良性肿瘤	(458)	恶性黑色素瘤	(486)
表皮痣	(458)	平滑肌肉瘤	(489)
黑头粉刺痣	(459)	汗腺癌	(490)
脂溢性角化病	(459)	疣状癌	(491)
角化棘皮瘤	(460)	Merkel 细胞癌	(492)
皮赘	(461)	恶性组织细胞增生症	(493)
表皮囊肿	(462)	纤维肉瘤	(494)
毛发上皮瘤	(462)	蕈样肉芽肿	(495)
皮脂腺痣	(463)	Sézary 综合征	(497)
粟丘疹	(464)	第三篇 性传播性疾病	
皮脂腺过度增生	(465)	第一章 经典性病	(500)
脂肪瘤	(465)	梅毒	(500)
多发性脂囊瘤	(466)	淋病	(506)
透明细胞汗腺瘤	(466)	软下疳	(509)
汗管瘤	(467)	性病性淋巴肉芽肿	(510)
生乳头汗管囊腺瘤	(468)	腹股沟肉芽肿	(512)
生乳头汗腺瘤	(469)	第二章 可通过性行为传播的疾病	(513)
圆柱瘤	(469)	非淋球菌性尿道炎	(513)
小汗腺汗孔瘤	(470)	尖锐湿疣	(515)

生殖器疱疹	(516)	尿道综合征	(531)
生殖器念珠菌病	(518)	第二节 与男性性病有关的综合征	(532)
细菌性阴道病	(519)	同性恋肠综合征	(532)
毛滴虫病	(520)	第三节 男女均可患的性病综合征	(535)
艾滋病	(522)	非生殖器淋球菌感染综合征	(535)
第三章 性病临床综合征	(527)	生殖器溃疡综合征	(536)
第一节 与女性性病有关的综合征	(527)	性病恐怖症	(537)
子宫颈炎综合征	(527)	中文索引	(540)
阴道综合征	(529)	英文索引	(552)

第一篇 总论

第一章 皮肤性病病理学基础

第一节 表皮的基本病理变化

角化过度(hyperkeratosis) 指角质层异常增厚。正常情况下,表皮细胞从基底层发育到达角质层,其间经过粒层,再失去细胞核,形成角层细胞,并不断自行脱落,使角质层保持一定的厚度。如果在此过程中,由于某种原因使细胞不脱落或发生过速,以致异常堆积的现象称为角化过度。当角化过度同时伴粒层增厚、棘层肥厚时,则称为“绝对性”角化过度,见于扁平苔藓、掌跖角化等;如粒层变薄甚至缺如时,称为“相对性”角化过度,见于寻常型鱼鳞病等。角化过度时,往往伴毛囊口或汗孔处的表皮角化过度,并形成角质栓(keratotic plugging),见于盘状红斑狼疮、毛周角化症、毛发红糠疹、汗管角化症等。

角化不全(parakeratosis) 指角质层细胞残留固缩细胞核的现象。是由于角朊细胞从基层发育到达角层的过程受到障碍,使角层细胞残留胞核和不同程度保留棘突。角化不全时,往往伴粒层变薄或消失,见于银屑病、脂溢性皮炎、亚急性湿疹等。

角化不良(dyskeratosis) 指表皮或附属器个别或小群角朊细胞未达角质层而显示过早或异常角化。表现为HE染色时,胞浆呈较深嗜伊红色;胞核浓缩变小,细胞棘突消失,与临近细胞失去联系。分良性及恶性两种类型。角化不良细胞胞浆HE染色成红色,胞核浓缩变小。常见于某些棘突松解性皮肤病,如毛囊角化病、疣状角化不良瘤、家族性良性慢性天疱疮等。恶性角化不良见于某些皮肤肿瘤,如皮肤原位癌、日光性角化病、鳞状细胞癌等。

棘层肥厚(acanthosis) 是由于细胞增生或(和)细胞肥大而导致的棘层增厚。因细胞增生导致的棘层肥厚较为多见,见于银屑病、神经性皮炎及慢性湿疹等。由于细胞肥大导致的棘层肥厚又称为假性棘层肥厚(pseudoacanthosis),见于尖锐湿疣等。

疣状增生(verrucous hyperplasia) 指表皮增厚并呈疣状突起。其特点是角化过度、颗粒层及棘层增厚,真皮乳头向上增生,导致表皮呈山峰状突起,往往同时乳头瘤样增殖。见于线状表皮痣、疣状痣、疣状肢端角化病、疣状皮肤结核等。

假性上皮瘤样增生(pseudoepitheliomatous hyperplasia) 指表皮高度增厚,表皮突不规则增宽,延伸达汗腺水平以下,增生细胞分化良好,无异形性,在增生细胞间常有炎症细胞浸润。见于着色真菌病、疣状皮肤结核、慢性溃疡的边缘等。

表皮萎缩(epidermal atrophy) 指表皮变薄。是由于表皮细胞减少或(和)体积缩小而导致,主要是棘层细胞萎缩,表皮突往往不明显甚至消失,表皮呈扁平带状。见于萎缩性扁平苔藓、萎缩硬化性苔藓、硬皮病、红斑狼疮等。

乳头上部表皮变薄(thinning of suprapapillary epidermal plates) 指真皮个别乳头层上方表皮变薄,见于银屑病、Reiter病等。

表皮水肿(edema of epidermis) 根据水肿发生的部位以及严重程度可分为:

1. 细胞内水肿(intracellular edema) 是指表皮细胞内组织液增多,其特点是棘细胞体积增大,胞浆变淡或出现空泡,核固缩并偏向一侧,多见于湿疹及各种皮炎等。

2. 气球状变性(ballooning degeneration) 是由于表皮细胞内高度水肿,使其变为大而圆的气球状细胞,变性细胞失去细胞间桥,导致松解并形成单房性水疱。见于水痘、带状疱疹、单纯疱疹等。

3. 网状变性(reticular degeneration) 是由于表皮细胞内极度水肿,导致细胞破裂,残存的细胞壁相互结成网状,并形成多房性水疱,往往伴有海绵形成。见于水痘、带状疱疹、单纯疱疹及急性皮炎等。

4. 细胞间水肿(intercellular edema) 由于表皮细胞间组织液增多,细胞间隙扩大,细胞受压变小,细胞间桥被拉长而清晰可见,或细胞间桥被拉长至一定程度而断裂,酷似海绵,故又称海绵形成。见于湿疹、接触性皮炎等。

基底细胞液化变性(liquefaction degeneration of basal cells) 指基底细胞液化空泡化和崩解的一种变性,其特点是基底细胞排列紊乱,基底细胞内空泡变性后导致基层消失。见于扁平苔藓、红斑狼疮、皮肌炎、黑变病、色素失禁症、萎缩硬化性苔藓及血管萎缩性皮肤异色病等。

棘层松解(acantholysis) 由于桥粒或细胞间粘合质变性或消失,棘细胞因此失去细胞间桥连接而相互分离,同时在表皮内形成裂隙、水疱或大疱。松解分离后的表皮细胞落入裂隙或疱腔内成为棘层松解细胞,这种棘层松解细胞体积增大、棘突消失、细胞核肿胀变大呈圆、染色较深,胞核周围胞浆水肿呈现淡蓝色晕状。见于寻常型天疱疮、家族性慢性良性天疱疮、毛囊角化病、角层下脓疱病、某些传染性脓疱疮等。

胶样小体(colloid bodies) 为表皮细胞变性后形成的圆形或卵圆形均质化嗜伊红小体,其直径约为 $10\mu\text{m}$,位于表皮下部、基底膜带或真皮上部。胶样小体又称透明小体或civatte小体。见于扁平苔藓、红斑狼疮等。

细胞外渗(exocytosis) 指真皮内浸润细胞移入表皮或其附属器,可伴海绵形成或微小水疱。见于湿疹等。

向表皮性(epidermotropism) 指真皮浸润细胞具有渗入表皮细胞间的现象与倾向,不伴海绵形成。见于蕈样肉芽肿等。

微脓疡(microabscess) 指表皮或真皮乳头内细胞聚集而成的小团块。常见的有以下几种:

1. Pautrier 微脓疡 主要发生于棘层,也见于表皮下部,表皮真皮交界处及毛囊,主要由单个核细胞组成,周围有透亮区,见于蕈样肉芽肿。

2. Munro 微脓疡 发生于角化不全处或角层下,是由破碎的中性粒细胞聚集而成的小脓肿。见于银屑病、脂溢性皮炎等。

3. Kogoj 海绵状脓疱 指颗粒层和棘层上部变性角朊细胞形成的海绵样网眼中,嗜中性粒细胞聚集而成的多房性脓疱。见于脓疱性银屑病、脂溢性皮炎等。

4. 乳头顶部微脓疡 指乳头顶部粒细胞聚集而成的小脓肿。主要以中性粒细胞为主者见于疱疹样皮炎,以嗜酸性粒细胞为主者见于大疱性类天疱疮。

核固缩(pyknosis) 指细胞核皱缩和扭曲,细胞浆往往呈空泡状。

核破裂(karyorrhexis) 指细胞核破裂呈碎块。见于变应性血管炎等。